

～世界一へ挑戦！靴のめぐみ祭市協賛セール～

地場産業である靴メーカーや問屋が多い地域に立地する当組合にちなみ、800名が一斉に靴みがきを行う「靴みがき世界一に挑戦」を実施。ギネス記録への挑戦でマスコミや動画投稿サイトで話題となり知名度がアップ、同時にセールを行い来街者増に成功、街の活気を取り戻しつつある。

所在地：東京都台東区清川1-33-5

TEL：03-3873-3697

URL：<http://asakusanioideyo.com>

組合員数：96名

商店街の類型：近隣型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

アサヒ商店街振興組合は東京都台東区浅草の北東に位置し、幅10m長さ250mの街区に96軒の店舗からなる商店街。新田義貞ゆかりの玉姫神社などの史跡もあり、下町の雰囲気を今に伝える街である。90年代初頭までは地場産業である皮革産業関連の労働者で賑わっていたが、バブル崩壊後は衰退が顕著となった。そこで街の活気を取り戻すため、商店街による地域資源を利用した新たな話題作りが必要であった。

みなさんは世界一です！



実施した事業の概要

平成25年11月22日、靴生産量日本一の浅草北部にある当組合は、そのイメージにちなみ、玉姫神社境内で行われる靴の大バザールに合わせ、ギネス記録に挑む「靴みがき世界一に挑戦」を実施した。若手組合員が主体となったSNSを利用した広報活動によりエントリーを増やし、最終的には840名の応募があった。当日の参加者は802名、見物人は1200名を超えた。地元幼稚園児や小学生のバンド演奏による応援のなか、商店街を封鎖して250mの長さに置かれた椅子に座り、揃いのTシャツを着用した802名が黙々と靴を磨く光景は圧巻であった。「5分間磨き続ける」「おしゃべり禁止」「靴にクリームが残っていたら失格」などの厳しい条件のもと、「2名失格で800名。見事達成されました」とギネス公式認定人が告げると、地元住民が7割を占める参加者達から自然と歓喜の声と拍手が起こった。こうした地域ぐるみの活気ある挑戦が各種メディアを通じて発信され、商店街の知名度が大きくアップした。

さらに、同日22日から24日まで「世界一へ挑戦セール」を開催。一気に知名度を上げた好機を逸さず、500円分のレシート持参で1回引ける福引を行い、地元浅草に関連した景品が来街者の好評を得た。

この事業により商店街と地域住民の交流が促進され、顧客満足度の向上と新規来街者の増加につながった。



成果と成功の要因



「靴みがき世界一に挑戦」はテレビや新聞でも取り上げられたことで大反響となり、人々の注目を集めて来街者も増加した。だが成功までの道のりは平坦ではなかった。厳しい認定条件を達成できるのか、目標の800名を超える参加があるのかという不安要素もあり、会議が紛糾し企画取り止め寸前にまで至ることもあった。それでも開催に漕ぎ着け盛大な催しとすることが出来たのは、組合員はもとより協力依頼を快諾してくれた地域住民、連合会、区議会などの「地域を盛り上げよう」という気持ちが一つになった結果である。本事業を契機に大型店志向が強まっていた地元住民の回帰も見られ、商店街は活気を取り戻しつつある。

今後の取り組み

地域ぐるみで取り組んだ本事業は、商店街が周辺住民の消費活動の場としてだけでなく、交流の場として機能することに一定の役割を果たした。今回のこの経験と従来からの組合員同士の連携の良さを活かし、年2回の靴祭り参加や、大人も子供も楽しめるサマーフェスティバルの継続、新たに作成した商店街散策マップを来街者に配布し地域の魅力をアピールするなど、今後も地域に密着した活動により商店街の利用頻度を高め、商店街の活力アップ、地域活性化につなげていく。